

令和3年12月朝礼（人権講話）

先日の学習発表会では、皆さんのすばらしい発表を見せていただきました。皆さん一人一人が、自分の役割をしっかりと果たし、工夫して発表していたと思います。学習発表会への取組を通して成長したなと思う子がたくさんいることは、とてもうれしいことです。本当によくがんばりました。

さて、今週土曜日12月4日から12月10日までを人権週間と言います。人権とは、「人は誰もがその人らしく生きていくことができる権利」のことです。とても当たり前のことのように思えます。しかし、現在も世界のあちこちで、戦争等で、多くの人々が死んだり、家族をなくしたりしています。日本でも、事故や事件で命を失う等、悲しい出来事や、あってはならないことが起こっています。

当たり前のことですが、皆一人一人が、かけがえのない命をもっていて、その人なりに精一杯生きています。人は皆、その人なりに、人として生きる権利をもっているのです。ですから、自分を大切にすることはもちろんですが、同時に、他の人の命や、気持ちも大切にしていかなければなりません。

私が大切にしたい言葉の一つに、「ありがとう」があります。私たちの周りの人を大切だと思う時に、出てくる言葉だと思う言葉だからです。

今日は、「ありがとう」の題で書かれた作文を2つ紹介します。

まず一人目の作文です。

私は、「ありがとう」と言う勇気がなくて「ありがとう」と言おうとしても、うなずくことしかできなくて、いつも感謝の気持ちを伝えることができません。「ありがとう」の一言だけなのに、言えないと頭がもやもやして、言わなきゃと思っても、なかなか言えません。口で言えないのが不思議です。毎日、私は友達に支えられていると思います。いつもいつも、本当にありがとう。

次に二人目の作文です。友達に対して書いた作文です。

朝から気持ち悪くて、無理して学校に行った日。休み時間にだるくて吐きそうだったから、フラフラになりながらトイレに向かいました。そしたらトイレは目の前なのに、あと1歩遅くて廊下で吐いてしまいました。みんなは気持ち悪いからと遠巻きで見ただけなのに、あなたはすぐにかけてきて「大丈夫？」と背中をさすりながら声をかけてくれました。さらに急いで先生を呼びに行ってくれました。あなたは覚えてないかもしれないけどすごくうれしかった！これからあなたのように、困っている人がいたら全力で助けようと思います。今までも、これからも、ありがとう。

周りの人に感謝をし、大切にしようとする気持ちを、これからももち続けたいと思います。